



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場会社名 株式会社日本M&Aセンター 上場取引所 東
 コード番号 2127 URL http://www.nihon-ma.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 檜木 孝麿 (TEL) 03-5220-5454
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,435	20.0	1,194	18.4	1,205	19.4	765	25.3
26年3月期第1四半期	2,029	70.3	1,008	123.9	1,009	119.3	611	118.6

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 777百万円(31.5%) 26年3月期第1四半期 591百万円(122.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第1四半期	19	15	18	80
26年3月期第1四半期	15	28	15	28

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。

平成26年3月期の1株当たり四半期純利益の金額は、平成26年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	12,579	86.5	10,882	86.5	10,881	86.5
26年3月期	13,977	78.0	10,903	78.0	10,902	78.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 10,881百万円 26年3月期 10,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	30.00	—	60.00	90.00	—
27年3月期	—	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	16.00	—	16.00	32.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。

平成26年3月期配当金は、当該株式分割前の金額であります。

これを仮に当該株式分割後に換算しますと、年間配当金は30円になります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	4,666	12.4	2,300	10.5	2,300	10.3	1,445	17.7	36	14
通期	11,000	4.3	5,750	5.5	5,750	4.6	3,625	8.4	90	65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	39,988,800株	26年3月期	39,988,800株
27年3月期1Q	475株	26年3月期	18株
27年3月期1Q	39,988,375株	26年3月期1Q	39,988,786株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注)平成26年4月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。
発行済株式数は平成26年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

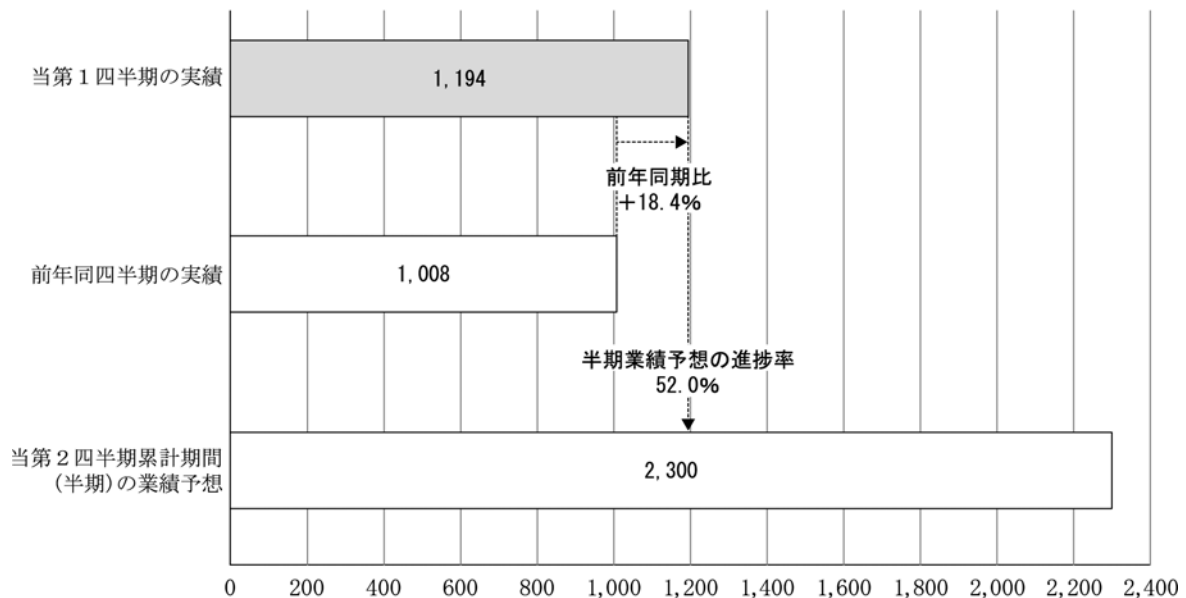
(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、下記図表のとおり、営業利益で前年同四半期を18.4%上回り、第1四半期としての過去最高益を更新いたしました。また、半期の業績予想に対しても52.0%の進捗率と順調な滑り出しとなりました。

	当第1四半期 の実績	前年同四半期 の実績	前年同 四半期比	当第2四半期累計期 (半期)の業績予想	当第2四半期 累計期間(半期)の 業績予想の進捗率
売上高	2,435百万円	2,029百万円	+20.0%	4,666百万円	52.2%
営業利益	1,194百万円	1,008百万円	+18.4%	2,300百万円	52.0%
経常利益	1,205百万円	1,009百万円	+19.4%	2,300百万円	52.4%
四半期純利益	765百万円	611百万円	+25.3%	1,445百万円	53.0%

平成27年3月期 第1四半期の連結営業利益

単位；百万円



当第1四半期連結累計期間において、当社グループは65件（譲渡・譲受は別カウント）のM&A仲介を成約いたしました。これは前年同四半期の43件から22件（+51.2%）の増加となっており、引続き好調な案件成約状況を維持しております。

当社グループが平成26年6月より札幌、東京、名古屋、大阪、福岡等、計8か所で順次開催した「経営者のためのM&Aセミナー」には過去最多となる累計約2,500名の方々に参加申込をいただきました。

このことは、単に集客が好調であったということではなく、中堅中小企業の経営者の方々にとって数年前までは「将来的に対処すべき課題」であった後継者問題が、経営者の方々の高齢化とともに機が熟し、現在「決断を迫られている喫緊の課題」に変化しているためと当社グループでは分析しております。

また、当第1四半期における当社全国情報ネットワークに係る営業企画といたしましては、平成26年6月6日に地域金融機関の役員を中心に40行・100名の方々にご参集いただき「プレミアム全国金融M&A研究会」を開催いたしました。

昨年に引き続き「バンクオブザイヤー表彰式」として昨年度において特に積極的に協働いただいた地域金融機関を表彰させていただきました。これにより各行の活動概況を共有化し、今後の各行のより積極的な活動を推進させていただくものであります。

今後とも当社グループのメインフレームである中堅中小企業の「後継者難」や「先行き不安」を解決するためのM&Aのニーズは、少子高齢化や中堅中小企業をとりまく厳しい経済環境を背景に今後も拡大を続けるものと当社グループでは考えており、このニーズに応えるべく当連結会計年度においても積極的な営業活動を展開してまいります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

流動資産は、9,809百万円となりました。これは、現金及び預金が1,222百万円、売掛金が143百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて13.3%の減少となりました。

固定資産は、2,769百万円となりました。これは、建物（純額）が49百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて3.9%の増加となりました。

これらにより、資産合計は、12,579百万円となり前連結会計年度末に比べて10.0%の減少となりました。

② 負債の部

流動負債は、1,260百万円となりました。これは、未払法人税等が1,263百万円、未払費用が208百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて52.3%の減少となりました。

固定負債は、436百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が7百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて1.7%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,696百万円となり前連結会計年度末に比べて44.8%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、10,882百万円となりました。これは、主として利益剰余金が、四半期純利益による増加額765百万円及び配当金の支払による減少額799百万円により、33百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて0.2%の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,991,320	7,768,914
売掛金	314,324	171,122
有価証券	1,801,301	1,801,314
前払費用	33,551	33,476
繰延税金資産	159,682	31,707
その他	10,414	2,995
流動資産合計	11,310,594	9,809,530
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	66,765	116,278
その他(純額)	55,157	61,648
有形固定資産合計	121,922	177,926
無形固定資産		
投資その他の資産	64,917	82,423
投資有価証券	951,410	986,430
繰延税金資産	140,504	136,419
長期預金	1,100,000	1,100,000
その他	287,893	286,720
投資その他の資産合計	2,479,809	2,509,571
固定資産合計	2,666,649	2,769,921
資産合計	13,977,243	12,579,452
負債の部		
流動負債		
買掛金	100,393	154,978
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	336,058	127,459
未払法人税等	1,580,055	316,903
前受金	5,706	4,854
預り金	67,675	238,835
賞与引当金	47,997	13,194
役員賞与引当金	104,000	24,000
その他	302,846	280,368
流動負債合計	2,644,731	1,260,594
固定負債		
退職給付に係る負債	52,979	60,473
役員退職慰労引当金	375,821	—
長期未払金	—	375,821
固定負債合計	428,801	436,294
負債合計	3,073,532	1,696,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	8,931,003	8,897,117
自己株式	△31	△1,322

株主資本合計	10,860,104	10,824,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,657	56,697
その他の包括利益累計額合計	42,657	56,697
新株予約権	949	938
純資産合計	10,903,711	10,882,562
負債純資産合計	13,977,243	12,579,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,029,007	2,435,544
売上原価	646,146	808,101
売上総利益	1,382,861	1,627,443
販売費及び一般管理費	374,082	432,545
営業利益	1,008,778	1,194,897
営業外収益		
受取利息	1,069	967
受取配当金	2,156	2,290
投資事業組合運用益	—	4,922
持分法による投資利益	—	4,687
その他	99	2,055
営業外収益合計	3,324	14,924
営業外費用		
支払利息	241	231
投資事業組合運用損	1,312	—
持分法による投資損失	772	—
資本政策費用	—	4,233
営業外費用合計	2,326	4,464
経常利益	1,009,776	1,205,357
税金等調整前四半期純利益	1,009,776	1,205,357
法人税、住民税及び事業税	336,731	314,604
法人税等調整額	61,913	124,863
法人税等合計	398,645	439,467
少数株主損益調整前四半期純利益	611,131	765,889
四半期純利益	611,131	765,889

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	611,131	765,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,312	13,019
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,619	△915
その他の包括利益合計	△19,307	12,104
四半期包括利益	591,824	777,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	591,824	777,994

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。